

# 東京農業大学稲花小学校

学校だより【2021年8月6日】第92号



## 保護者面談が行われました

1学期の終業式も終わり、農大稲花小の子どもたちは夏休みに入りました。終業式の翌日から行われたのは、保護者と担任とのオンラインによる面談です。保護者の皆様から学習や生活についてご心配なことの相談を受けたり、担任からそれぞれの子どものよいところをお伝えしたりと、限られた時間ですが、一人一人の子どもへの成長に向き合った面談となりました。担任も保護者の皆様のご心配やお考えをしっかりと受け止め、指導の方針を見直したり、あるいは、異なる視点から子どもをみる機会としたりすることができました。

なお、夏休み中には、保護者の皆様に1学期を振り返ってのアンケートもお願いする予定です。アンケートでお寄せいただく保護者の皆様のお考えやご意見のすべてにすぐにお応えすることは、難しいかもしれません。しかし、一つ一つ真摯に承り、よりよい教育や学校運営に反映させていただきます。

## 育つアサガオ

「フラワーレーンプロジェクト」とは、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会による来場する観客を花でおもてなししようとするプロジェクトです。農大稲花小の2年生も、このプロジェクトに参加し、一人一鉢ずつアサガオを栽培してきました。種まき、支柱を立てての蔓の誘引、水やりと丹精したアサガオは、夏休みに入ってから毎日、大きな花をたくさん咲かせています。夏休み中は、アフタースクールの子どもたちも水やりを手伝ってくれています。教員も、毎朝の水やりや誘引、葉色や花つきをよくするための施肥、咲き終わった花殻の摘み取りなど、手入れに余念がありません。子どもたちが心を込めて描いたメッセージカードとともに、80鉢のアサガオは、パラリンピック開会式までにはパラリンピックの会場へと運ばれる予定です。

## フラワーレーンプロジェクト

<https://www.o.p.edu.metro.tokyo.jp/participation/support01.html>



## 校内見学会

8月29日(土)及び30日(日)に開催予定の、農大稲花小「校内見学会」。本校への受験をお考えの年長児とその保護者の皆様を対象とするものです。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止を第一に、安全な運営を行います。ご参加の皆様にも、問診票のご準備、検温、消毒などへのご協力をお願いしています。

私立小学校の受験においては、ご家庭の教育方針に学校の教育理念が一致することが何よりも大切です。農大稲花小のホームページや学校説明会などでも、農大稲花小の教育理念「冒険心の育成」についてご理解を深めていただくことを願ってご説明してまいりました。その上で、この「校内見学会」では教室やグラウンドなど児童の学びの場をご覧いただき、受験されるお子様が学ぶ姿をイメージしていただくことを願っています。

## 静かな小学校

子どもたちは夏休みとなり、校内は静かです。しかし、教職員は授業のない期間を活用して教材の研究などに取り組んでいます。社会科の見学先を訪問して下見を行う教員もいます。2学期の体験学習の準備や調整も進めています。稲花タイムや生活の授業で栽培した畑やプランターの片付けも行いました。本校で取り入れようとするタブレットを使った学習プログラムや電子書籍サービス、あるいは学力テストの活用などについては、多くの教員と一緒に検討しています。

本校では子どもたちに一律に課す夏休みの宿題はありません。保護者の指導の下、学習習慣や生活習慣を維持するとともに、それぞれの弱いところ、課題の残るところについては、夏休み中に追いつくように、夏休みのまとまった時間を利用してほしいと願っています。教職員も同じです。夏休みのまとまった時間を活用し、自己研鑽に励みたいと心しています。

2学期の始業式、子どもたちが元気に登校してくるとき、実力をさらに磨いた教職員が子どもたちを迎えられるようにしたいと思います。

校長 夏秋 啓子